

# 日本を支える人材を育てる「インターン制度」再開。

日本の問題とは何でしょうか？

福祉・財政・環境と多方面にわたってテレビや新聞で取沙汰されていますが、私は**日本の唯一の資源である「人」の問題**を真っ先に思い浮かべます。

和を重んじ、真面目で、誇りを大切に日本人はゆっくりと減少し、自分のことだけを考え、嫌なことはすぐ投げ出し、権利意識だけを大切に日本人が増えてきました。

モラルハザードが叫ばれて久しいなか、私は手の届くところからでも**将来の日本を支える「強く美しい日本人」の育成**にチカラを入れてきました。

議員になって欲しいわけでも、畑中の弟子になって欲しいわけでもなく、社会に出て、強く美しく生きて欲しい。それが日本を支えることに繋がるんだと信じ続け、今回で9回目となる議員インターン。私が初当選の時から来てくれて今迄で17名もの学生が卒業していきました。初めは自分に自信がなく、どことなく頼りなさげな彼らが**2, 3か月もすれば、見違えるほどに成長し、巣立っていきます。**

そんな彼らの卒業立志式を下記日程で執り行います。是非、どういった若者がこれから飛翔していくかをご覧ください。



## 日進月歩 No,11



市政報告機関誌  
発行元：畑中政昭

## 「人口減少を食い止めましょう」という話と「議員の定数を削減しましょう」という話。

高石の人口は、年々減り続けています。

「人口減少を止めるべきだ。」という主張には、必ずと言っていいほど、次のような反論が聞こえてきます。

「少子化だから仕方がない。」「全国の自治体が減っていったる。」

果たして、そうでしょうか？

私はこの3月議会において、高石の人口減少のデータを片っ端から取り寄せ、とことん突き合わせてみました。

すると、とんでもない数字が浮かび上がってきました。

- ◆平成23年度 大阪府下の市 人口増加率 **ワースト1**
- ◆過去4年間 泉州地域内の市 人口増加率 **ワースト1**
- ◆過去4年間 泉州地域内の市 社会増加率 **ワースト1**

※人口増加率とは、出生・死亡・転入・転出の全てのデータを市内人口で割った数。プラスであれば人口が増、マイナスであれば人口が減。社会増加率とは、転入・転出のデータを市内人口で割った数。

大阪全体で人口が減り続けている泉州の中でも、さらに最下位に位置しているのが高石市。

それでも、まだ少子化だからと見過ごすことはできるでしょうか。

それでも、まだ日本全体が減っていったるから仕方がないといえるでしょうか。

**今こそ、この人口減少の流れを断ち切る努力を始めなければならないと訴えました。**

今からでも遅くはありません。

未来の高石の現状を予測し、いま果たすべき責任をとるのが私の最低限のポリシーだからです。

## 市政報告会 & インターン生立志式

私の市政報告会とインターン生の卒業立志式を下記日程にて同時挙行的に開催いたします。

私がひごろ訴えている政策や主張は、そのほとんどが皆さんのご意見が生んだものです。実を結んだものもたくさんあります。皆さんの声が実際にカタチになっています。政策を創るのは畑中ですが、畑中に現場の意見を伝えてくれるのは、あなたです。

どうぞ、お気軽にお越しください、一緒に高石を創っていきましょう。

日時：5月11日(日) 14時00分～

場所：アプラホール 4階会議室  
高石市綾園1丁目9-1

参加費：無料

持ち物：筆記用具等

主催：畑中政昭

■1981年1月15日生。高石小、高南中、桃山学院高校、近畿大学を卒業、カンボジアでの体験、政治家インターンを経て現状に危機感を覚え、政治の道を志す。「未来にツケを回さない」をモットーに、財政から教育まであらゆる分野において数十年先を見据えた政治姿勢を貫く。■会派「高志会」 ■高石市羽衣3丁目4-16 ■好きな言葉「知行合一」

■tel: 072-263-0522 / fax: 072-350-0857 / mail: gavhattan@hotmail.com ■日進月歩のバックナンバー、政策などいろいろな記事を綴っております。Facebookもやっておりますのでお気軽にお友達申請して下さい。詳しくは「畑中政昭」で検索。